

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	東小学校前通学路道路拡幅整備事業			会計	款	項	目	大	小
				01	08	02	03	01	72
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		主管課	道路建設課				
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備		主管課長	石井 菊次				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民・児童	意図	歩道整備による安心、安全な歩行空間を確保する。
事業内容	国道6号線交差点から東部中学校入口交差点までの約520m区間について、自転車・歩行者の安全確保を目的に道路整備を行い、通学路における安全対策を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	平成25年度は現況測量及び道路設計を実施し、平成26年度は道路拡幅整備計画について地元説明会を実施し、関係機関との協議を実施した。平成27年度からは、不動産鑑定及び物件調査を実施し、関係地権者との取得交渉を始めている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	整備率	10.90	52.20	62.10	%	↑↑↑	360,058,220円/579,941,000円 (執行済額/全体事業費)
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 全体地権者17名に対し13名の地権者と土地売買契約及び物件移転補償契約を締結した。用地確保できた区画において、歩道整備工事を1件（L=81m W=3m）発注した。	
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		52,510,280	190,710,776	128,704,964				
事業費(b)(円)		46,486,280	183,845,776	118,636,964				
うち一般財源		9,681,880	12,452,096	55,688,014				
職員給与費(c)(円)		6,024,000	6,865,000	10,068,000				
人役・職員(人)		0.80	1.00	1.50				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	用地取得及び物件調査並びに工作物等の補償契約締結に向け交渉を進める。また、用地確保ができた国道6号線側から歩道整備工事に着手する。	③取組の課題	道路拡幅事業の必要性を関係地権者に発信するとともに、用地買収の合意に向けた用地交渉が必要になる。
②今年度(H29)に実施した取組	整備区域内の地権者17名のうち13名と用地補償契約を締結した。また、国道6号線側から歩道整備工事に着手した。	④今後(H30以降)の改善計画	住民の立場に立った交渉を行い、早期の契約につなげる。